



# 学校は、今…

SCHOOL REPORT ⑥  
楽しく意欲的な学習

各学校では、子どもたちが学ぶ楽しさを味わえるように、地域人材・専門家を招いた授業をはじめ、調べ学習や小集団での活動など、授業に工夫をしています。今回は、童浦小学校と泉中学校の取り組みについてご紹介します。

●指導課 ☎ 23局3679

## 童浦小学校の取り組み

### ◎地域の人から学ぼう

6年生の社会の授業では、田原市博物館の学芸員や戦争体験者の方々に話を聞きました。実際に使用された砲弾を見たり、戦争の話を聞いたりした子どもたちは「大砲の弾って大きいな」「特攻兵への志願なんて、自分ならできない」「小学生も働いていたので驚いた」などの衝撃を受け、もっと知りたい、もっと学びたいという気持ちになったようです。



▶ 出征の様子を語るおばあさん

### ◎調べたことをもとに学習しよう

国語の授業では、みんなで感想を発表し合うことを大切にしています。「意見を聞いて、考えが変わった」「たくさんの人の意見を聞いて良かった」など、子どもたちは、みんなで話し合い、考えることの良さを感じながら学習しています。



▶ 友だちの意見を聞く子どもたち



▶ 友だちの発表を聞く生徒たち(英語の授業)

## 泉中学校の取り組み

### ◎小集団で“気づき、を出し合おう”

泉中学校が毎日の授業を充実させようと、目標にしていることが二つあります。一つ目は、一人ひとりが真剣に考え、全員がまじめに取り組むこと。そして二つ目は、今まで学習したことや友だちの意見などをもとに考え、疑問や課題を解決する力を鍛えることです。小集団で「なぜ？ どうして？ どうしたら？」を話し合い、追究する活動を授業に取り入れたところ、生徒の学習意欲が高まりつつあるのを感じます。

#### \*話し合い活動の生徒の感想

「みんなで話をする、考えが少しずつ違っているのが分かります。その違いを見つけて話し合うと、いろいろなことが発見できておもしろいです」



▶ 実験をする生徒たち(理科の授業)